URL アップロード収集マニュアル

URLアップロード収集	~	
URLアップロード収集		
検索条件		
URL一覧ファイル(CSV) *	参照 ファイルが選択されていません。 CSVカラム:会社名、URL	
文字コード *	●シフトJIS O UTF-8	
	読み込み	
検索結果		
検索結果		
検索状況		
	収集開始	
収集結果		
収集状況		
	CSV出力	

- 1. CSV ファイルの作成
 - 1. Excel を開く

Excel を起動して新しいブックを作成します。

- 2. 会社名と URL を入力
 - o A列:各行に会社名を入力します。
 - 。 **B列**:対応する URL を入力します。

例:

A列(会社名) B列(URL)

株式会社○○ <u>https://www.example.com</u> 株式会社△△ https://www.sample.com

3. CSV 形式で保存

入力が完了したら、[ファイル] > [名前を付けて保存]を選択し、「ファイルの種類」 を「CSV (カンマ区切り) (*.csv)」にして保存します。 ※このときの文字コード (Shift-JIS または UTF-8) を覚えておいてください。 2. CSV ファイルのアップロード

- 1. システムの「URL 一覧ファイル (CSV)」アップロード画面にアクセス 指定されたアップロード画面にアクセスしてください。
- CSV ファイルを選択 画面上の「参照」ボタンをクリックし、先ほど作成した CSV ファイルを選びます。
- 3. ファイルのアップロード ファイルを選択後、アップロードボタンをクリックしてファイルを読み込みます。

3. 文字コードの選択

1. 文字コード選択画面で確認

CSV ファイルの文字コードを選択する画面が表示されます。 ※CSV 保存時に選んだ文字コードと同じものを選んでください。

- 2. 選択肢の中から選ぶ
 - 。 「Shift-JIS」または
 - o 「UTF-8」

自分が保存時に使用した文字コードを選択します。

4. 読み込みの実行

1. 読み込み開始ボタンをクリック

文字コードを選択したら、「読み込みを実行」ボタンをクリックして、システムが CSV ファイルの内容を読み込むのを待ちます。

URLアップロード収集	~
URLアップロード収集	
検索条件	
URL一覧ファイル(CSV) *	参照 テストitp_20250226121555.csv CSVカラム:会社名, URL
文字コード *	 シフトJIS O UTF-8
	読み込み

5. 検索結果の確認と収集開始

1. 検索結果の表示を確認

読み込みが完了すると、各 URL に対する検索結果が画面に表示されます。

2. 収集開始

表示された検索結果を確認し、問題がなければ「収集開始」ボタン(または同様の

操作)を実行して、情報収集を開始します。

検索結果

検索結果	アップロードは成功しました 331行処理して、329行読み込みました(最大1000行)
検索状況	全 329件
	収集開始

6. 収集結果の CSV 出力

1. 収集結果の確認

収集が完了したら、収集結果が一覧表示されます。

2. CSV 出力ボタンをクリック

「CSV 出力」ボタンを押して、収集結果を CSV ファイルとして保存します。

収集結果

収集状況	店舗件数: 329 件 収集件数: 329 件 未収集件数: 0 件
	CSV出力

注意事項

正確性

アップロードした CSV 内の URL から情報を収集しますが、誤った内容が記載されている可能性があります。(FAX 番号に電話番号の記載等)

文字コードの一致 CSV ファイル保存時の文字コードと、アップロード時に選択する文字コードは必ず 一致させる必要があります。間違うと文字化けなどの問題が発生します。